

1 巻頭エッセー／県民一人ひとりが活躍し、魅力あるふるさとを次の世代へ 西川一誠（福井県知事）

特集

SNS を活用した地域施策の展開

- 4 基調論文 ソーシャルメディアを地域の活性化に役立てるために 庄司昌彦（国際大学グローバル・コミュニケーション・センター（GLOCOM）講師・主任研究員）
- 8 北海道網走市 観光客のリピート率向上、物販に寄与 高谷弘志
- 10 岩手県陸前高田市 被災地から情報発信、復興を推進 古賀龍一郎
- 12 茨城県つくば市 フェイスブック活用し、市民のニーズ探る 岩崎 圭
- 14 千葉県千葉市 ソーシャルメディアの個人利用で職員向けガイドライン 坂入貴博
- 16 群馬県 SNSで外国人観光客の増加図る 群馬県産業経済部観光物産課国際観光係
- 18 山梨県 職員採用にSNSを活用、受験者の確保を目指す 成島春仁
- 20 静岡県御前崎市 ピンチをチャンスに！情報発信でシティセールスを推進 清水正明
- 22 静岡県浜松市 フェイスブックで浜松市のファンづくり 晒 由希
- 24 岡山県 ソーシャルメディア運用ガイドラインを策定 岩井真一
- 26 鳥取県米子市 対話型シティプロモーションの促進 実繁浩一
- 28 佐賀県武雄市 フェイスブックで「つながる武雄市」へ 山田恭輔
- 30 熊本県熊本市 メルマガやフェイスブックで健康づくりを支援 小川真奈美
- 32 関連施策紹介 ICTを活用した地域の活性化について 総務省情報流通行政局地域通信振興課

特別寄稿論文 36 企業との協働プロジェクトによる地域の活性化 小川孔輔（法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科教授）

レギュラーレポート

- 40 移住・交流推進支援事業 岡山県笠岡市・井原市・浅口市・里庄町・矢掛町  
新たなライフスタイルの創造を目指して 守屋基範
- 42 地域づくり団体探訪 石川県加賀市  
加賀まればと交流協議会  
加賀の「かがやき」による地域活性化
- 44 「地域おこし協力隊」の活動事例(4) 茨城県常陸太田市  
地域力向上へ20代女性が活躍 佐藤 啓
- 45 首長の思い  
「阿蘇ジオパーク」の世界認定を目指して 佐藤義興（阿蘇市長）
- 48 センター通信

グラビア

- 2 SNS を活用した地域施策の展開
- 46 都道府県漫遊 【奈良県】
- 47 手前みそですが… 【東京都奥多摩町】



風呂敷「染め」体験  
表紙は、高良川での乾燥風景

○開催期間 平成24年10月1日～11月30日  
問い合わせ先 久留米まち旅博覧会事務局  
0942-311-7300  
Mail: <http://www.kurume-machihaku.com/>  
(写真提供：久留米まち旅博覧会事務局)

表紙  
久留米まち旅博覧会

表紙

九州最大の河川、筑後川の中流域・筑後平野の中心に位置する久留米市。人口約30万人の福岡県南部の中核都市だ。2011年の九州新幹線鹿児島ルート全線開業を前に、市民が手作りの体験型観光商品を開発し、「久留米まち旅博覧会」として実施。その催し「まち旅（通称）」は、好評のうちに回を重ね、2012年秋には第8回目の開催にまで発展した。

「まち旅」の特徴は、久留米に暮らす人々が、普段から慣れ親しんだ地元の地域資源（自然や農業、伝統工芸、歴史遺産、食文化など）を活かして、自らが訪れる人をもてなす「手づくりの旅プラン」だということ。この秋も、久留米紆の「織り」や「染め」体験、和傘づくり、植木職人に一日弟子入り、野菜の収穫からピザづくり、飲み食へ歩き、歴史ウォークなど多岐にわたり、8種類の体験を楽しめる。また、一年を通じて久留米を体験できる「いつでもまち旅」も実施している。